

リハ機能備えリニューアル

価格も改定、在宅復帰視野に



クラーチ・メディーナ船橋
古賀宏洋
ホーム長

（東京都港区）グループ会社のクラーチ（同）は昨年11月1日、千葉県船橋市で運営する住宅型有料老人ホーム「クラーチ・メディーナ船橋」においてリハビリマシン「リハト」を導入し、価格改定も行いました。同社ではこれまでの施設運営の経験から、入居者や家族のリハビリに対するニーズの高さを感じていたといい、同施設1階に高齢者専用に開発された運動プログラム搭載のリハビリマシン「リハト」を導入する方針を立てました。



▲リニューアルした「クラーチ・メディーナ船橋」

リハビリ機器を導入し、価格改定も行いました。

同社ではこれまでの施設運営の経験から、入居者や家族のリハビリに対するニーズの高さを感じていたといい、同施設1階に高齢者専用に開発された運動プログラム搭載のリハビリマシン「リハト」を導入する方針を立てました。

スペースを設けているが、より本格的なマシンを導入することで利用者のトレーニングの意欲を引き出す。リハビリの内容に応じて階と5階を使い分けるといふ。

今回導入したリハトは、運動量や履歴、機能評価のデータベース化が可能で、レーダーチャート化した



▲リハビリマシンを導入し在宅復帰の支援も行う

介護事業者 TOPICS

2017年(平成29年)
1月4日

第428号(毎週水曜日発行)

(株)高齢者住宅新聞社

〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15

☎03-3543-6852(編集部)

発行人 西岡一紀
年間購読料 22,680円(送料込・税込)

ホームページ

<http://koureisha-jutaku.com>

なども備えられているため「理学療法士以外のスタッフでも入居者のリハビリに寄り添える点が魅力」(古賀宏行ホーム長)だ。リハトレーナーを販売するサロンオールディーズ(東京都中央区)も「有料老人ホームへの販売は初めてのケース」というが、古賀ホーム長は「それほど現在の高齢者と家族の可視化を実現する。使用者個々に合わせ負荷を自動調整する機能

効果の裏付けに対するニーズが高い」と話す。また、今回「リハト」導入と同時にリハビリを続けることで身体機能を回復させ将来的には在宅復帰も視野に入れられるよう月額利用料を安くする価格改定も行った。

同社では「メディーナ」ブランドの施設にシリー3施設目となる同施設では高齢者向けの本格的なリハビリマシンが売りになる。

た。千葉市の住宅型有

料老人ホームには24時

間看護師が常駐し、医療依存度の高い入居者

にも対応する。川崎市

の住宅型有料老人ホ

ームには理学療法士を配

置し、マシンを使わな

い個別のリハビリで機

能訓練のニーズに応え

ている。「メディーナ」

マシンが売りになる。